

# 土地探しで 失敗したくない人の 押さえておきたい 3つのポイント



# はじめに

皆さんこんにちは。

住宅を購入した人の8割が、土地選びに後悔しています。  
しかし、その後悔の原因をたどると、  
**たった3つの方法**を知るだけで解決できる事が分かりました。

あなたは、その方法を知りたいですか？

土地選びは難しいものです。

しかし、たった3つの方法を知るだけで  
土地選びで後悔することは激減します。  
もし、土地選びで失敗したくないのであれば、  
5分だけこの小冊子に目を通して下さい。

では、話を始めます。

# 土地探しで押さえておきたいポイント その

# 1

まず、最初の1つ目を話しますね。

1つ目の原因ですが、実は、不動産屋と、工務店に原因があったのです。  
なぜ家づくりや土地探しのプロである彼らが失敗の原因になるの？

そう疑問を持たれるかもしれません。  
しかし、彼らが、土地選びを失敗に導いているのです。  
では、なぜ彼らが原因なのか？  
その理由をお教えしましょう。

その理由とは。  
彼らが、あなたに土地情報を与えているからです。  
しかも、その情報の提供の仕方に問題があるのです。

では、彼らがあなたにどのように情報を与えているか考えてみましょう。

彼らは、あなたに、たくさんの土地情報を提供したいと考えています。  
そのため、いくつもの不動産業者に連絡をして情報を提供します。  
しかし、その方法に問題があるのです。

どんな問題かというと…

その情報を見ているあなたが「土地探しの素人だ」ということなのです。  
これは、あなたを責めるつもりではありません。

多くの方は、一生に一度しか土地を購入することはないのです。  
そんなあなたに、不動産情報を紙媒体で与え、  
しかもその判断を「**土地探しの素人**」である、あなたにさせてしまうのです。

これでは失敗しても仕方ありません。

損したくない。失敗したくない。という思いから、土地探しの本を読み、そこに書いてある内容を勉強し、土地探しをするのです。そのことを責めることができるでしょうか。

私が怒りを感じるのは、お客様(あなた)が「土地探しの素人」であることを、プロである工務店や不動産業者が知らない、もしくは知っているにも関わらず、紙でしか情報を与えず、その情報で判断させようとしているからです。

本当におかしいです。

では、どうすれば良いのか？

簡単な問題をしてみましょう。

良い土地はどっち？

①南側道路の四角い土地

②東側斜面の変形地

これは①で間違いない!と思われるよね。

しかし、プロである我々は、これだけで判断はできないのです。なぜなら、土地探しにおけるもっとも大切な要素が抜けているのです。

それは、

『土地は、建物があってはじめて生きる』

ということなのです。

意味がわからないと思われるかも知れません。具体的に話をすすめると…